

「テクノロジーがわかると、モビリティはもっとおもしろい」

Motor Fan illustrated

美しい図版・写真を使って わかりやすく図解しながら
モビリティをテクノロジーから語る 新しいタイプの雑誌です



メディアデータ2026 ver.1.5

～貴社の技術とビジネスを橋渡し致します～

株式会社 三栄 第一営業企画局
〒163-1126 東京都新宿区西新宿6-22-1 新宿スクエアタワー26F
お問合せ：koukoku_01@san-ei-corp.co.jp

2026年3月吉日

Motor Fan illustrated は、自動車雑誌の革命児です

多くの自動車雑誌はクルマを完成されたパッケージングで評価していますが、弊社では「テクノロジーがわかると、モビリティはもっと面白い」をコンセプトに、2006年10月より月刊ペースのムック(※)として“自動車テクノロジー”をメインテーマに据えた、まったく新しいタイプの自動車エンターテインメント誌として立ち上げました。

※月刊ムックとは、月刊誌でありながら書店での販売・陳列期間の長い雑誌となります。

ただ自動車産業を取り巻く環境が大きく変化してきている昨今、「毎号テーマを絞り込み、自動車の様々なテクノロジーを深く掘り下げ、イラストや透視図を使いながら分かりやすく解説する」という構成はそのままに、とくに電動化技術に強くシフトする状況を鑑み、自動車分野のみならずソフトウェアやシミュレーションなど、多くの業界の最新技術をも紹介する誌面構成としております。

このような誌面特性によって、読者は30～40歳代のモビリティ産業（技術系）従事者の方々をはじめ、企業意思決定層である40～55歳代も約半数と大きな割合を占めていること、また、他に類を見ない【販売数の約4割が自動車関連法人様の定期購読】ということから、一般的な自動車情報誌ではなく『Business to Business』や『キャリア採用』に優れた媒体であるご理解頂けるかと思えます。また購読者の約2割が大学生・大学院生（主に理系）・専門学校生・高校生と、未来のモビリティ産業を担う世代からもしっかりと支持されており、『新卒採用』にもご活用頂けます。

現在では同誌と連動したWEBメディア「Motor-Fan TECH」も立ち上がり、モビリティのテクノロジーに興味関心の高い32,200人超の会員に対する宣伝・PRも可能となります。

つきましては、業界内外への企業PR、技術PRや、リクルートやキャリア採用への活用だけでなく、モビリティ産業に従事する方々のモチベーション向上も含め、弊社「Motor Fan illustrated」へのご賛同とご支援をお願い申し上げます。



<https://motor-fan.jp/tech/>

「大人の絵本、理系版」を様々なテーマで制作

「難しい本」というイメージを持たれる同誌ですが、作り手の目指す方向性はエンターテインメント誌です。新しい機械やシステムができたとき、その特長を読者に伝えたいがそのままだと難解なお話が多く、いかに端的にわかりやすく、記憶にとどまるコンテンツとするか。そのための手段が誌名にも冠するillustrated＝図解でした。理解を深めるための手段として図版や写真を活用し「大人の絵本、理系版」として楽しんでもらえるよう、強く印象に残るようなコンテンツ制作を心がけています。

編集長：松井 亜希彦

画像はイメージです

Motor Fan illustrated

媒体概要

発売日：毎月15日
 体裁：A4ワイド 無線綴じ
 サイズ：天地297mm×左右235mm
 ページ数：116ページ
 定価：2,100円（税込み）
 編集長：松井 亜希彦
 発行部数：50,000部

広告定価料金表&原稿サイズ

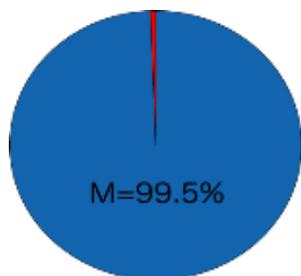
| スペース | 定価（税別） | 原稿寸法（mm） |
|-------|------------|-----------|
| 表4 | ¥1,000,000 | 255×220mm |
| 表2見開き | ¥1,000,000 | 297×470mm |
| 表3 | ¥850,000 | 297×235mm |
| 4C1P | ¥800,000 | 297×235mm |

Motor-Fan TECH

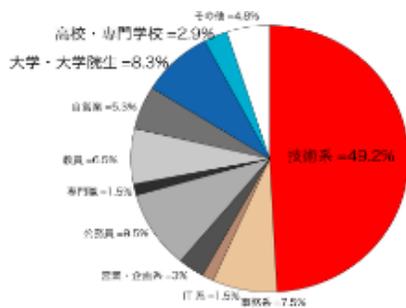
媒体概要

URL : <https://motor-fan.jp/tech/>
 月間PV : 100万PV ※
 月間UU : 40万UU ※
 登録会員 : 約32,200人
 タイアップ記事想定PV : 3,000PV～
 編集長 : 萬澤 龍太
 ※2024年11月現在

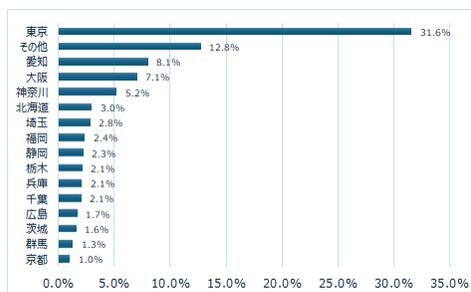
【読者男女比】



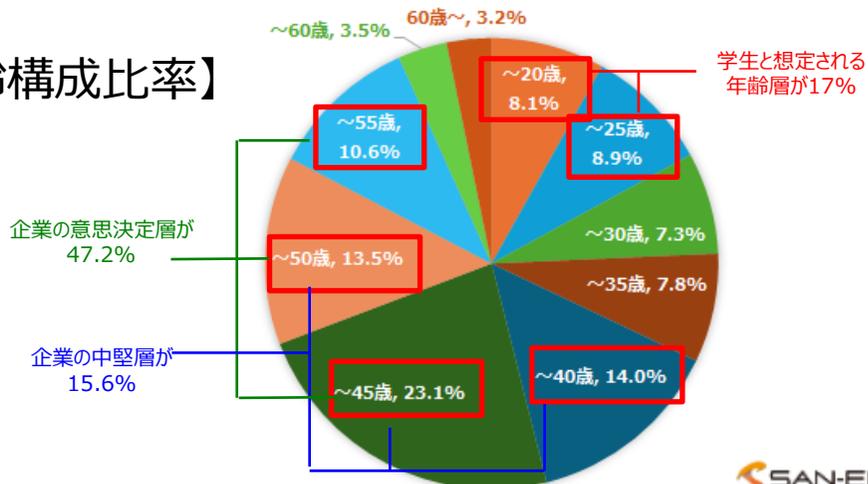
【読者職業】



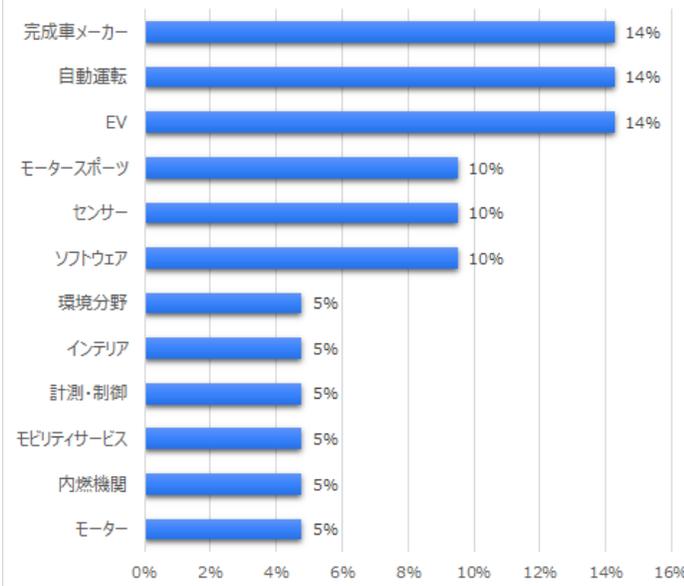
【読者住居地域】



【読者年齢構成比率】



【自動車技術業界のどの分野に興味がありますか】



※「人とするまのテクノロジー展2024YOKOHAMA」独自アンケート

<2026年特集予定>

* 特集予定は変更になることがあります

| 号数 | 発売日 | 第1特集 | 第2特集/広告企画 |
|---------|--------|--------------------------|-------------------------|
| | | 編集特集 | |
| Vol.232 | 1月15日 | 自動車産業における調達・生産・販売 | |
| Vol.233 | 2月15日 | 熱マネジメントの世界 | |
| Vol.234 | 3月15日 | ハイブリッド再検証 | |
| Vol.235 | 4月15日 | 重量低減へのチャレンジ（素材、設計） | タイヤの最新テクノロジー |
| Vol.236 | 5月15日 | 回転するパーツの考察（変速機、ベアリングなど） | 人とするまのテクノロジー展2026横浜事前特集 |
| Vol.237 | 6月14日 | プラットフォームとは | 人とするまのテクノロジー展2026横浜レポート |
| Vol.238 | 7月15日 | サプライヤーのしごと | 学生フォーミュラー2026事前特集 |
| Vol.239 | 8月9日 | ADAS（先進運転支援技術）と自動運転、センサー | |
| Vol.240 | 9月15日 | 前輪駆動／後輪駆動／四輪駆動 | 学生フォーミュラ大会2026特集 |
| Vol.241 | 10月15日 | モーターとバッテリー最前線 | |
| Vol.242 | 11月15日 | バイクのエンジン | |
| Vol.243 | 12月15日 | サスペンションの基本と最新技術 | 自動車技術最新事情2026-2027 |

Motor Fan illustrated 特集・広告企画連動タイアップ記事のご提案

モーターファン・イラストレーテッドの編集特集・広告企画と連動したタイアップ記事は、貴社が訴求したい情報を、弊誌読者が読みたくなる構成・文章で編集部が作成するため、自社制作のカタログやパンフレット、自社発信の情報よりもより深く読者へ訴求できると自負しております。つきましては貴社製品・サービスの認知向上にお役立て頂きたく、タイアップ記事のご活用を提案をさせていただきます。

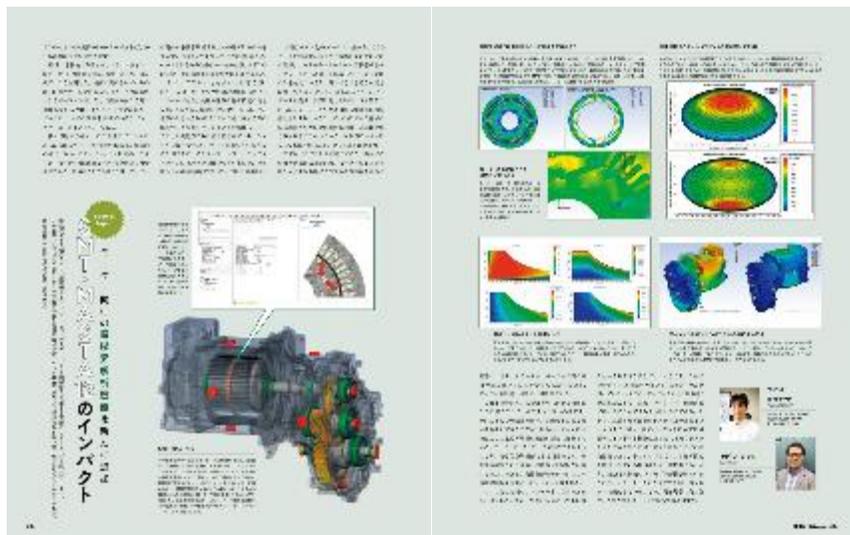
■ 料金

<通常タイアップ記事料金>

カラー2ページ タイアップ記事：2,000,000円(税別)

<特集・広告企画連動タイアップ記事料金>

カラー2ページ タイアップ記事：1,000,000円(税別)



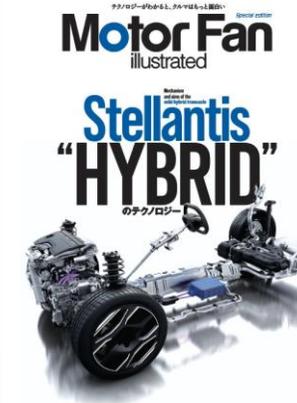
画像はイメージです

モーターファン・イラストレーテッドでは、ロゴ入り小冊子の作成が可能となります。
 これまで本誌に掲載された記事の抜き刷り、新たに取材記事を作成しての小冊子作成など、さまざまなご要望にお応え致します。
 自社制作のパンフレット・カタログなどに比べ、モーターファン・イラストレーテッドのロゴが入ることで、配布率・保存性が大幅に上がるとの反響も頂いており、ある企業では配布率が300%に上がったというお声も頂いております。
 作成した小冊子につきましては、人とくるまのテクノロジー展などの展示会で配布等、営業用ツールとしてご活用頂けます。

【概算費用例】

カラー4ページ小冊子（リーフレット）を5,000部新規作成した場合
 用紙・印刷・製本加工費：700,000円
 原稿制作費：800,000円（1P:200,000円）
計：1,500,000円（税別）

※用紙・印刷費は変動する場合がありますため、都度担当営業へご確認下さい。
 ※遠方地での取材の場合は別途精算となります。



画像はイメージです

Motor Fan illustrated 掲載 タイアップ記事



Motor-Fan.jp TOPページ



タイアップ転載記事



通常料金：雑誌出稿料金 + ￥1,000,000 (税別)

→特別実施料金：雑誌出稿料金 + ￥300,000 (税別)

また速報性を重視される場合は、Motor-Fan TECHにてタイアップを実施して、その後Motor Fan illustratedへの転載にも対応させていただきます。

※WEB記事にはPR表記が入ります。

※詳細については営業担当にご相談下さい。

※掲載開始から1-2か月後を目途に掲載レポートを提出させていただきます。レポート内容について各営業担当にご確認下さい。

画像はイメージです

Motor Fan は、書店だけでなく大学でも販売されています

illustrated

MFiが大量販売されている代表書店

- 北海道札幌市CF美しが丘店
- 栃木県宇都宮市 いさぎや駅東店
- 栃木県宇都宮市 紀伊国屋宇都宮店
- 東京都新宿区 紀伊国屋本店
- 東京都千代田区 書泉グランデ
- 東京都台東区 明正堂アトレ店
- 神奈川県横浜市 有隣堂外商部
- 神奈川県横浜市 西口有隣堂
- 神奈川県厚木市 厚木有隣堂
- 神奈川県横浜市 天一書店日吉店
- 神奈川県秦野市 伊勢原書店秦野
- 愛知県豊田市 鈴彦書店
- 愛知県岡崎市 イマジン岡崎
- 愛知県岡崎市 書苑イケダ
- 愛知県豊田市 トヨタ精文館
- 愛知県豊田市 FAS精文館
- 愛知県豊明市 精文館豊明
- 愛知県刈谷市 Bセンター名豊
- Amazon

MFiが販売されている大学 (2024.6時点)

- 関東学院大学
- 九州大学 伊都店
- 九州大学 筑紫店
- 京都大学
- 自治医科大学 大学書房大宮店
- 自治医科大学 大学書房自治医大店
- 筑波大学 大学会館書籍部
- 同志社大学
- 東北福祉大学 工房書店国見堂
- 北海道大学 北部店
- 早稲田大学 理工生協
- 亜細亜大学 購買部
- 愛知学院大学 名城公園ブックセンター
- 愛知工科大学 売店
- 茨城大学 工学部
- 岡崎女子大学・短期大学 購買部
- 下関水産大学
- 会津大学 ブックセンター
- 関西福祉大学 清文堂書店
- 京都産業大学 ブックセンター
- 工学院大学 八王子店
- 広島国際大学 呉キャンパスブックセンター
- 広島市立大学 ブックセンター
- 埼玉大学
- 埼玉県立大学 佃文教室
- 上智大学
- 城西大学 ブックセンター
- 千葉大学
- 専修大学 購買会
- 専修大学 図書館雑誌
- 創価大学 創学サービス
- 大阪産業大学 ブックセンター
- 拓殖大学 茗荷谷購買会
- 帝京大学 宇都宮キャンパスブックセンター
- 東海大学 ブックセンター
- 東京大学東大本郷生協
- 東北工業大学
- 東北大学
- 日本経済大学 ブックセンター
- 日本文理大学 ブックセンター
- 福岡工業大学 ブックセンター
- 福島県立医科大学 売店
- 法政大学
- 北見工業大学 生協
- 名城大学 BOOK・SHOP
- 明治大学 ブックセンター
- 明星大学 ブックセンター
- 鳴門教育大学 井上書房大学店
- 流通経済大学 新松戸売店
- 龍谷大学 瀬田売店
- 獨協大学 売店